

## 議会運営委員会調査報告書

### 1 調査事件

議会報告会について

### 2 調査の経過

前記事件を調査するため、平成 23 年 6 月 8 日、28 日及び 30 日に当委員会を開いた。

#### (1) 出席した委員

大田垣 強 上谷 廣志 鈴木 逸朗 太田 則之  
渕本 稔 坪内 一由 上道 正明 能見勇八郎（議長）  
中島 利信（副議長）

#### (2) 欠席した委員 なし

### 3 報告会の開催と概要

平成 21 年 4 月からスタートした議会基本条例に基づき、昨年度に引き続き議会報告会を 5 月 9 日から 24 日にかけて市内 12 会場において実施した。

参加者数は、延べ 537 名（昨年 694 名）で、昨年と比べ 157 名の減となった。アンケートは 313 名（参加者数の 58.2%）から提出された。

なお、昨年は報告会の運営については各班 6 名の 3 班編成により実施をしたが、本年は会場毎 6 名のグループ編成による輪番制で行った。議長あいさつの後、総務常任委員会は「庁舎整備について」、文教民生常任委員会は「少子化対策について」、産業建設常任委員会は「産業振興について」をテーマに掲げ、3 月定例会の内容を中心に各 10 分程度で報告を行った。その後、参加者からの質疑、意見聴取とその応答を行った。

発言者数は 80 名、発言内容は 141 件で、各テーマ以外の主な発言の内容については、下記のとおりであった。

#### 総務常任委員会の所管

- ・支所提案型事業について、コミュニティバス、防災計画の見直しなど

#### 文教民生常任委員会の所管

- ・医師確保と病院医療体制、老人クラブについて、小学校統合の跡地利用など

#### 産業建設常任委員会の所管

- ・有害鳥獣対策、若者の雇用、風力発電など

その他基金運用問題に関して、今後の処理対応等について 20 件の発言があった。

### 4 アンケートの集約結果

参加者の約 6 割の人から提出されたアンケートの集約結果をみると、313 名の内、男性が 282 名で 9 割を占め、年代別でみると 60 代が 46% と圧倒的に多く、次いで 50 代が 25% で、50 代以上で約 9 割を占めた。

説明内容については、「わかりやすかった」が44%、「わかりにくかった」が18%、「どちらとも言えない」が31%となり、「わかりやすかった」という評価が若干ふえ、昨年の反省が生かせたのではないかと思われる。

また、配付した説明資料は、「適当」が72%を占め、昨年の「不足している」の60%と比較すると大きく改善した。説明時間についても、「ちょうどよかったです」が、約7割を占め、各常任委員会の説明を各10分で設定したため、比較的聞きやすかったものと考えられる。

報告会の開催回数については、「年1回」の開催でよいとする人が57%を占め、「年2回以上」の開催をすべきとする人は、108名と約35%であった。

さらに、報告会を「評価する」とした人は53%、「評価しない」は5%、「どちらともいえない」が37%の回答であった。

## 5 委員会のまとめ

アンケート結果をみると、開催会場によっては報告会を「評価しない」が「評価する」を上回っているところがあり、テーマ設定も影響したのではないかと思われる。

また、会場によっては、報告テーマに係る発言があまりみられなかつたところもあり、今後、報告テーマについては、市民要望を把握して、精査、設定することが重要と思われる。

報告会は、議会での審議内容と経過が明らかとなるよう報告するものであるが、市長部局に代わって発言しているかのように受け止められる場面も引き続き見受けられた。議会全体として一定の結論や方向性が出ていない問題では、参加者に満足がいく明確な発言が出来ない場合もあった。これらの点については、「議員間において多様な意見がある事項については報告又は応答に反映させるよう努めるものとする」(要綱)、「意見を聞き、情報として交換する」(条例)姿勢が必要であり、意見として聞き置いたものは、今後の議会活動の中に反映させていくことで、市長が行うフォーラムとの違いを明確にすべきと思われる。

さらに、現状は声かけにより参加される人が多く、チラシやケーブルテレビを見て自発的に参加される人がまだ少ない状況である。今後自発的な参加を促し、魅力のある報告会として充実させる方策の検討も必要である。

以上、朝来市議会会議規則第103条の規定により報告します。

平成23年7月1日

議長 能見勇八郎 様

議会運営委員会

委員長 大田垣 強

# 平成23年 議会報告会アンケート集計表

地区名	参加者数	アンケート数	性別			年齢						
			男	女	不明	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明
奥銀谷	38	19	13	5	1	0	0	0	1	8	10	0
糸井	48	36	34	0	2	0	1	1	12	20	1	1
与布土	35	25	22	2	1				6	12	7	
染瀬	69	23	18	5	0	0	3	1	2	13	4	0
生野	50	15	15	0	0	0	0	0	2	9	4	0
栗鹿	36	28	33	0	0			1	9	14	4	0
大蔵	36	21	21	0	0	2	0	0	5	12	2	0
和田山	60	33	26	6	1	0	1	3	9	9	10	1
東河	41	32	29	3	0	1	2	1	10	14	3	1
竹田	38	25	25	0	0	2	0	0	5	17	1	0
中川	41	31	26	3	2	0	0	3	7	10	7	4
山口	45	25	20	4	1	0	3	1	10	5	5	1
計	537	313	282	28	8	5	10	11	78	143	58	8
比率	—	—	58.9	52.5	5.2	1.6	3.2	3.5	24.9	45.7	18.5	2.6

# 平成23年 議会報告会アンケート集計表

地区名	参加者数	アンケート数	問1 説明内容について				問2 資料について				問3 説明時間について				問4 開催回数について				問5 報告会の評価について			
			わかりやすい	わかりにくい	どちらとも	未記入	適當	不足	どちらとも	未記入	長い	ちょうど	短い	未記入	年2回以上	年1回	開かなくてよい	未記入	評価	どちらとも	評価しない	未記入
奥銀谷	38	19	12	2	3	2	15	1	1	2	3	14	1	1	9	10	0	0	13	6		0
糸井	48	36	9	12	14	1	19	15	2	0	1	25	10	0	15	20	0	1	13	22	0	1
与布土	35	25	14	1	8	2	21	4	0	0	0	20	2	3	7	16		2	19	5		1
梁瀬	69	23	6	10	6	1	14	6	1	2	6	12	2	3	10	10	2	1	5	12	6	0
生野	50	15	6	2	7	0	12	3	0	0	5	10	0	0	8	7	0	0	8	6	1	0
栗鹿	36	28	11	5	12	0	19	9	0	0	0	22	6	0	12	16	0	0	13	12	3	0
大蔵	36	21	8	5	7	1	16	3	0	2	0	13	6	2	5	13	0	3	10	9	1	1
和田山	60	33	14	7	7	5	22	8	1	2	10	19	2	2	10	20	1	2	15	13	2	3
東河	41	32	16	4	11	1	24	5	0	3	2	27	2	1	11	19	1	1	20	11	0	1
竹田	38	25	15	1	6	3	21	3	0	1	5	17	1	2	5	13	2	5	17	6	0	2
中川	41	31	17	1	8	5	23	5	1	2	2	24	1	4	7	21	0	3	23	5	0	3
山口	45	25	11	5	8	1	20	3	1	1	4	17	3	1	9	14	2	0	11	10	3	1
計	537	313	139	55	97	22	226	65	7	15	38	220	36	19	108	179	8	18	167	117	16	13
比率	—	58.3	44.4	17.6	31.0	7.0	72.2	20.8	2.2	4.8	12.1	70.3	11.5	6.1	34.5	57.2	2.6	5.8	53.4	37.4	5.1	4.2